

令和 8 年度 白根斎場指定管理者事業計画書

評価項目	株式会社 宮本工業所（選定者）
1. 経営理念・経営方針	指定管理者としての経営理念について 「やすらぎと厳粛さが求められる、人生の終焉をお送りする斎場において、真心と品位をもってご遺族に接し、故人を偲び生命の尊厳を静かに深思していただく場を提供する」を具現化し、果たすべき業務を安定して遂行できるよう努めます。
2. 施設の管理運営方法	下記事項を真摯に実施することにより、利用される方々に安心、信頼して頂ける管理運営に引き続き努めます。 (1) 利用者の立場に立った心づかい 斎場を利用される全ての方々に対し真心と品位をもって、公正・平等なサービスを提供します。 (2) 粛々とした葬送儀式への取り組み ご遺族をはじめ参列される方々の心情を思いやりながら、真摯な姿勢で葬送をサポートします。 (3) 場内の清潔さを維持 5S の徹底を図り、場内外の清潔さを常に維持し、斎場の荘厳さ、粛々とした雰囲気を保つよう注力します。 (4) コストダウンへの注力、実施 設備関係の保守管理、日常点検などをマニュアル、点検表等に基づき定期的を実施し、設備機器の長寿命化を図ることで経費の削減に繋がります。 (5) 長寿命化を目指した設備保守の取り組み 火葬炉技術員と協調連携し、施設を含めた機器設備の保全、保守への取り組みを強化することにより、故障の発生防止と長寿命化を目指します。 (6) 教育への取り組み 斎場の管理、運営についての実践的な研修、教育を定期的実施しています。
3. 予算の範囲内での適正な執行	斎場の管理、火葬業務を遂行する中で、ムダ、ムリ、ムラを伴った業務発注を行っていないかなどのチェックを兼ね、支出実績表等を作成し、管理を行います。
4. 要望や苦情の把握・対応	要望や苦情があった場合は、斎場責任者を中心に速やかに解決を試みます。その場で対応、改善が可能な事柄については即実行し、検討が必要な場合には本社およびグループ企業全体で対応します。 利用者の要望や苦情を収集する手段として、利用者アンケートを実施します。
5. 管理経費の適正把握	消耗品類の購入は、必要な数量を計画的に購入し、ムダな在庫を持たないように調整します。購入に際しては、市場価格を調査の上、適正な価格で購入し、大切に使用するよう心掛けています。

6. 従事者の雇用・労働条件	職員全員を正社員として雇用します。給与体系については月給制、年2回の賞与支給、他退職金制度、60歳定年以降の嘱託雇用制度などについて給与規定他、各規定に準拠して実施し、その他遵守すべき各法に準拠して実施します。	
7. 賃金水準スライドの反映方法	斎場常駐職員4名を対象とし、賞与や各種手当として支給いたします。	
8. 人材育成・業務改善の取り組み	運営に必要な各分野において、専門の教育指導員が研修を行うよう計画しています。対面での研修のほかオンラインでの研修などを組み合わせて効果的な指導を行います。	
9. 施設管理の方策	長年の経験とノウハウを活かし、より安全、安心、快適に利用していただける施設づくりを進めていきます。また、施設内を清潔な状態に保ち、各施設、構築物などが常に安定した機能を発揮するよう、チェックリストによる点検を定期的に行い、異常の早期発見、早期改善を図っていきます。 施設管理の各業務は必要な有資格者により適正に行います。専門性の高い業務や各業法による制限が設けられている業務については、外部委託を行い適正な保守、維持管理を行います。	
	業務範囲	委託予定先
	電気設備点検及び自家用電気工作物保安業務	東北電気保安協会
	自家発電点検業務	株式会社ジェスクホリウチ
	機械警備業務	新潟総合警備保障株式会社
	自動ドア点検業務	株式会社新潟ナブコ
	空調設備点検業務	ファービス株式会社
	設備巡回保守点検・施設清掃業務・消防設備保守点検業務・GHP 保守点検業務	株式会社北日本ビルサービス
	植栽等管理業務	有限会社神田造園
	排ガス測定業務	新潟県環境分析センター
10. 安全確保、災害発生時の対応、事故防止や発生時などの緊急対応	災害等に備えた危機管理マニュアルを整備しています。利用者、職員、近隣住民の安全に配慮した避難誘導。設備の保全、燃料等の物資確保、交代職員の手配など業務継続計画（BCP）に基づき行動します。	

1 1. 環境保護の取り組み	火葬炉設備を正しく理解し、運転管理を行う事で、周辺環境への負荷を低減します。 また、効率的な火葬を実践し燃料消費量の削減を目指します。 適正なメンテナンスを行い設備の長寿命化を図る事により環境保護に取り組みます。						
1 2. 斎場の管理運営実績 (R8.4 現在)	<table border="1"> <tr> <td>指定管理</td><td>77 斎場</td></tr> <tr> <td>P F I</td><td>13 斎場</td></tr> <tr> <td>火葬業務</td><td>156 斎場</td></tr> </table>	指定管理	77 斎場	P F I	13 斎場	火葬業務	156 斎場
指定管理	77 斎場						
P F I	13 斎場						
火葬業務	156 斎場						
1 3. 事務の適正な執行、関係法令の遵守、守秘義務の徹底、個人情報保護の取り組み、ハラスメント防止の取り組み	(1) 事務の適正な執行 経費会計は、本社経理部が確認し、経理処理を行います。斎場側で支払った消耗品費や雑費等についても、月毎に会計帳票を作成し、本社経理部と営業管理部がチェックします。最終的な経理帳簿はすべて本社で作成し、社内承認をとります。 (2) 関係法令の遵守 斎場運営に必要な各種法令について、指定管理業務研修、責任者ミーティングを通して職員に周知します。 (3) 守秘義務の徹底 目的が不明確なものに対しては安易に情報提供しないよう職員に徹底します。 (4) 個人情報保護の取り組み 斎場責任者を個人情報管理責任者とし、マニュアルや研修を通じて周知徹底します。 (5) ハラスメント防止の取り組み セクハラやパワハラを許さない職場環境の重要性を、専用に制作したテキストに沿って研修を行います。						
1 4. 地元経済振興及び雇用確保の取り組み	職員を正社員で雇用することで、継続的に安定した雇用を地域に創出します。 物品購入先は地元企業を優先するとともに、事業者登録により法人県民税、法人市県民税などを納付します。						

* 支出計画 (単位：千円)		R8	R9	R10	R11	R12
	人件費	23,360	23,360	23,360	23,360	23,360
	管理費	21,080	21,080	21,080	21,080	21,080
	事務費	1,430	1,430	1,430	1,430	1,430
	計	45,870	45,870	45,870	45,870	45,870
	5ヶ年	229,350				